

さあ、どんなものをおのぞみでござんしょう。

ふしぎ駄菓子屋
銭天堂へ
ようこそ

いらっしやいませ、
幸運のお客さま。



© 廣嶋玲子, jyajya / 偕成社

令和5年7月15日(土) ~ 9月24日(日)

- 開館時間：展示室 / 午前9時 ~ 午後5時 (入室は午後4時30分まで)
- 休館日：月曜日(7/17、8/14、9/18は開館)、7/18(火)、9/19(火)
- 観覧料：一般 600円(480円)、大学生 400円(320円)

* () 内料金は20名以上の団体、県内宿泊者割引に適用。
* 高校生以下の児童・生徒、県内在住の65歳以上の方は無料(健康保険証等持参)、
障害者手帳をご持参の方、およびその介護をされる方は無料。

- ◆ 権利元：作：廣嶋玲子 絵：jyajya / 出版社：株式会社 偕成社
- ◆ 企画：Studio9223
- ◆ 運営：株式会社 SC コミュニケーションズ
- ◆ 企画協力：公益財団法人 高知県文化財団 高知県立文学館

【後援】 山梨日日新聞社・山梨放送 テレビ山梨 NHK 甲府放送局
テレビ朝日甲府支局 朝日新聞甲府総局 毎日新聞甲府支局
読売新聞甲府支局 産経新聞甲府支局 共同通信社甲府支局
時事通信社甲府支局 山梨新報社 エフエム富士 エフエム甲府
日本ネットワークサービス

【協力】 山梨交通

※展覧会、関連イベントが変更・中止となる場合があります。当館ホームページで最新情報をご確認ください。

そのことばのつづきへ

 **山梨県立文学館**
Yamanashi Prefectural Museum of Literature

〒400-0065 山梨県甲府市真川 1-5-35
TEL : 055-235-8080 <https://www.bungakukan.pref.yamanashi.jp/>

●アクセス
* JR 中央本線甲府駅より* 甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使(みだい)・竜王駅経由
敷島営業所・大車経由並崎駅・真川(くがわ)団地各行ききのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。
* 甲府駅からのバスの時刻表は<山梨交通ホームページ>よりお調べいただけます。
* 中央自動車道甲府昭和インターチェンジより* 料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、西条
北交差点左折、アルプス通りを約2km直進、真川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。



幸運な人だけがたどりつける、ふしぎな駄菓子屋。



店主・紅子がすすめる駄菓子は、どれもその人にぴったりのもの。でも食べ方や使い方を間違えると……。はたしてその駄菓子は幸運を呼ぶか？ はたまた不幸をまねくか……？

子どもから大人までを虜にする児童書「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」の

世界を多彩な資料でご紹介する展覧会です。

魅力あふれる銭天堂へどうぞ来店くださいませ。

作者：廣嶋玲子 ひろしまれいこ

神奈川県生まれ。「水妖の森」(岩崎書店)で第4回ジュニア冒険小説大賞、「狐霊の檻」(小峰書店)で第34回うつつのみやこども賞受賞。作品に「送り人の娘」「おっちょこ魔女先生」(KADOKAWA)、「盗角妖伝」(岩崎書店)、「ストーリーマスタース」シリーズ(講談社)、「秘密に満ちた魔石館」(PHP研究所)シリーズ、「十年屋」シリーズ(静山社)、「鬼遊び」シリーズ(小峰書店)、「妖怪の子預かります」シリーズ(東京創元社)などがある。

絵：jyajya ジャジャ

福岡県生まれ。2011年にフリーデザイナーとして独立。イラスト制作などを中心に活動している。作品に、絵本「2ひきのすてきなおくりもの」文/廣嶋玲子、「森のクリーニング店 シラギクさん」シリーズなどがある。

ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 とは？

「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」(偕成社)は、2013年5月から刊行された、廣嶋玲子作、jyajya 絵による児童小説シリーズです。

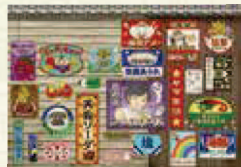
昨年2月に発表された「小学生がえらぶ! “こどもの本” 総選挙」で、その第一巻が第一位を獲得しました。

2020年8月に東映まんがまつりにてアニメ映画化、9月にはNHK EテレにてTVアニメ化されました。最新刊19巻が2023年4月に発売され、累計発行部数は420万部を突破! 小学生の中高学年を中心に、大人にも大人気のシリーズです。

● 展示内容

あの「銭天堂」が山梨県立文学館に出現!?

楽しいフォトスポット、廣嶋先生語り下ろしインタビュー、jyajya先生の原画展示、人気駄菓子の立体造形などなど見どころ満載!



● 会期中のイベント

◇ 銭天堂ふしぎスタンプあつめ

展示室内の“ふしぎスタンプ”を集めよう! 会期中毎日

◇ ガラス工芸でサンキャッチャーを作ろう!

8月6日(日) 午前の部 10:00~11:30 (受付開始 9:30)
午後の部 14:00~15:30 (受付開始 13:30)

会場: 研修室 講師: 深沢和美 (ガラス工芸作家)

対象・定員: 小学校4年生以上 30名 (午前の部 15名、午後の部 15名)

料金: 材料費 500円

申込開始日: 6月15日(木)

申込方法: 電話のみ (055-235-8080)

※定員になり次第締切ます。

“ふしぎスタンプ”を集めると「しおり」がもらえるよ!



その他、名場面フォトスポットなど...お楽しみに!

閲覧室で「こどもの本のいま・むかし」を開催。子ども向けの本や雑誌を手にとってよむことができるよ。

会期中毎日 9:00~19:00 (土・日・祝日は18:00まで) *入場無料

● さいたま文学館では、「番外編 たりめ堂へようこそ」が開催!

日時: 2023年7月26日(水)~9月24日(日) 10:00~17:30 (観覧受付は17:00まで)

休館日: 月曜日(但し9月18日は開館)、8月22日(火)、9月19日(火)

会場: さいたま文学館(埼玉県桶川市若宮1-5-9)

観覧料: 一般210円/高校生・学生100円

● 特設ショップ OPEN!!

展覧会限定グッズもご用意!



クリアファイル 各¥440
ハンドタオル 各¥1,100
缶バッジ 各¥660 など

※表示価格は税込み価格です。

